

アブラキサン・ハーセプチン tri-weekly 療法

診断名 : HER2 過剰発現転移性乳がん

○投与スケジュール(1 コース 21 日間)

Day1(点滴):アブラキサン 260mg/m²

1 段階減量:220mg/m² 2 段階減量:180mg/m²

血漿分画製剤の同意書をとること。

Day1(点滴):ハーセプチン 初回投与時 8mg/kg 2 回目以降 6mg/kg

○注意事項

1. 初回投与前に血漿分画製剤の同意書をとること。(アブラキサンはアルブミン製剤のため)
2. 投与時にはインラインフィルターを使用しないこと。(アブラキサンはアルブミン製剤のため)
3. 投与後血管外漏出がないか確認すること。(アブラキサンは硬結、壊死を起こす可能性があるため)
4. ハーセプチン投与前、投与開始後 6 カ月～1 年以内に、心機能を評価する。

○アブラキサンの減量基準

①7 日間にわたって好中球が 500/mm³ 未満、②血小板数 < 50000 かつ皮下出血を認めた場合、③Grade3 以上の発熱性好中球減少を認めた場合、④Grade3 以上の末梢神経障害を認めた場合、⑤その他、Grade4 以上の血液毒性を認めた場合、⑥その他、Grade3 以上の非血液毒性を認めた場合

○ハーセプチンの投与調整

投与予定日より 1 週間以内の遅れで投与する際は、6mg/kg を投与する。一方、投与予定日より 1 週間を超えた後に投与する際は、改めて初回投与量の 8mg/kg を投与し、次回以降は 6mg/kg を 3 週間間隔で投与する。